

Roselia×RAISE A SUILEN 合同ライブ「Rausch und/and Craziness II」開催報告

2021年2月22日横浜アリーナにて開催した公演の様子をオフィシャルフォトと共にお届け！

Roselia×RAISE A SUILEN Rausch und Craziness II

キャラクターとリアルライブがリンクする次世代ガールズバンドプロジェクト・BanG Dream! (バンドリ!)のバンド、RoseliaとRAISE A SUILENが2021年2月22日(月)横浜アリーナでライブを開催した。なお、本公演の様子は3月13日(土)14時より特別配信の実施が決定している。



「RAISE A SUILEN」左から倉知玲鳳(Key.パレオ役)、夏芽(Dr.マスキング役)、Raychell(Ba.&Vo.レイヤ役)、
紡木吏佐(DJ チュチュ役)、小原莉子(Gt.ロック役)



「Roselia」左から中島由貴(Ba.今井リサ役)、志崎樺音(Key.白金燐子役)、相羽あいな(Vo.湊友希那役)、
櫻川めぐ(Dr.宇田川あこ役)、工藤晴香(Gt.氷川紗夜役)

先攻は RAISE A SUILEN。客席の昂揚を否応なしに掻き立てるオープニングムービーが終わると幕が上がり、アリーナからスタンドまで色とりどりの光で染まった場内へ向け、Raychell (Ba.&Vo. レイヤ役) が「mind of Prominence」を歌い出した。

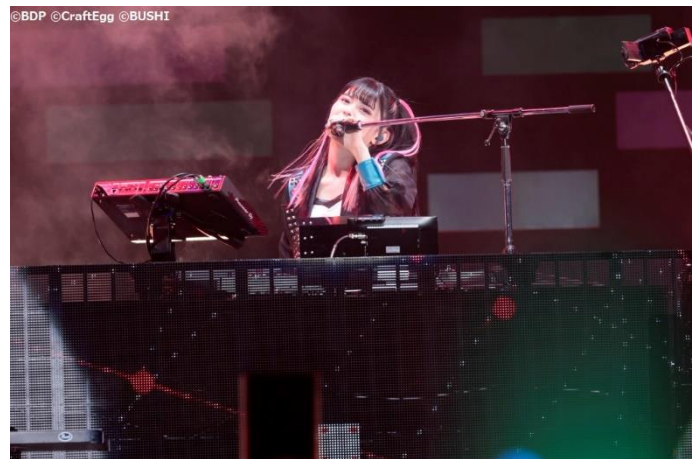
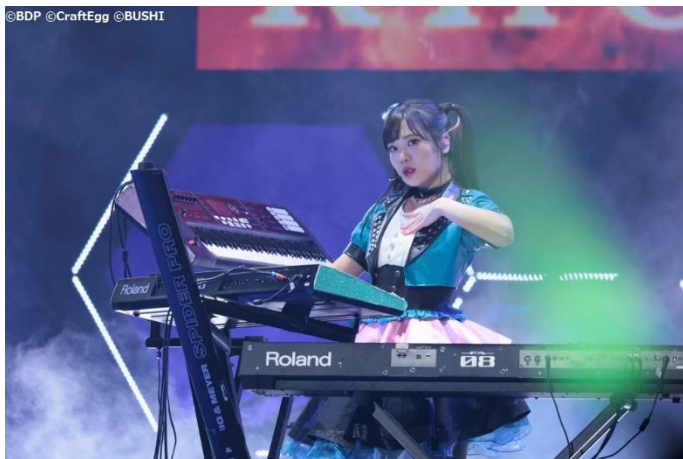
ほどなくメタリックな轟音が炸裂し、レーザーが乱れ飛ぶ。



夏芽 (Dr. マスキング役) の刻む4つ打ちビートがクラブを誘発した「A DECLARATION OF ×××」、小原莉子 (Gt. ロック役) は頭の後ろにギターを構え、倉知玲鳳 (Key. パレオ役) は大きく仰け反りながらそれぞれソロを弾くなどアクロバティックなプレイで楽しませてから突入した「HELL! or HELL?」と、序盤から目の離せない怒涛の展開が続いていく。



カバー曲「劣等上等」は超ハイトーンや要所で跳ねるリズム、高速ラップなどとにかく要素の詰まった楽曲だが、見事な乗りこなしぶりで、センターに敢然と立って歌う Raychell と、飛び跳ねたり挑発的な仕草を見せながらラップもこなす紡木更佐 (DJ チュチュ役) の掛け合いも楽しい。



これまたラップパートが印象的な新曲の「JUST THE WAY I AM」しかり、往年のラップメタルの DNA に EDM 以降のダンスミュージックを掛け合わせたような独自のカラーを存分に見せつけた。

この日のセットの中では比較的軽やかな装いの「UNSTOPPABLE」、タフなバンドサウンドがアンセミックに響いた「REIGNING」、思いっきり歪ませたスラッシーなギターサウンドと抜けの良いメロディラインの対比が際立った「SOUL SOLDIER」――。

まとまった MC はほぼなく、代わりに紡木の DJ プレイやセッションを挟みながらのスピード感あふれるライブを繰り広げ、気づけばもう終盤。



トドメとばかりに場内を煽ってから「DRIVE US CRAZY」と「!NVADE SHOW!」を投下し、ポジティブなニュアンスを帯びたスケールの大きな演奏でオーディエンスに完全燃焼を強いたのだった。

SE とともに映像が流れ出し、やがて映し出されたのは青い花卉と Roselia のロゴ。上がり始めた幕の向こう側から白いレーザーが、そしてエッジの効いたサウンドが、こちらを射抜いてくる。

相羽あいな (Vo. 湊友希那役) の真っ直ぐな歌声に寄り添うコーラスと溜めの効いたアンサンブルで魅せる「Avant-garde HISTORY」で幕を開け、真っ赤に染まったステージに炎が打ち上がったのは「FIRE BIRD」。



櫻川めぐ (Dr. 宇田川あこ役) が猛然と叩き出す2ビートや、ザクザクと刻まれる工藤晴香 (Gt. 氷川紗夜役) のカッティングなど、メロスピ的なアプローチが冴える。



「今日は「Rausch und/and Craziiness II」に来てくれて、観てくれてありがとう」(相羽)
昨夏ぶりとなる有観客ライブへの意気込みも語られたMCの後は「PASSIONATE ANTHEM」から。
この曲に代表されるように、弦楽器が中音域以下を担う上を志崎樺音 (Key. 白金燐子役) の鍵盤が軽やかに踊ることで生まれる、激しくもどこか気高く耽美な印象は彼女たちの大きな魅力だろう。



その一方、シンセ的なサウンドと中島由貴（Ba. 今井リサ役）のグルーヴィなベースがけん引するダンスブルなカバー曲「シャルル」など、多彩な表現を可能とするスキルの高さも見逃せない。

楽曲や佇まいとのギャップで楽しませるコミカルなMCタイムを挟み「Song I am.」を、さらに「Ringing Bloom」「陽だまりロードナイト」「Determination Symphony」とつなぐメドレーも披露した中盤戦。

橙色に染まるステージに鳴らされたバラードソング「軌跡」では、相羽がCメロをメンバーの方を向きながら情感豊かに歌う一幕も。



そこから続けた新曲「Blessing Chord」ではシンフォニックかつ激しいサウンドで圧倒し、志崎の「いかがでしたか？」の問いには観客たちが大きな拍手で応えていた。「私たちにとって最高の始まりの曲」という紹介からの「BLACK SHOUT」、メンバー全員のボーカルパートが用意され、プレイ面でも見せ場たっぷりだった「ZEAL of proud」でライブは最高潮を迎え、銀テープが紙吹雪状に降り注ぐ輝かしい光景の中、終幕となった。

アンコールではまず RAS のメンバーに相羽が加わった構成で、発売間近（公演時点で）のカバーアルバム「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ カバーコレクション Vol.5」より「SAVIOR OF SONG」を披露。



さらに2バンドのフルメンバーが勢揃いして演奏された「EXPOSE ‘Burn out!!!」と「熱色スターマイン」は、DJ以外の全パートがツイン編成となったことで、二倍……いや二乗と言っていい迫力と楽しさを生む。



「最高です、また必ずお会いしましょう」と、ステージを去る前に全員でラインアップして声援に応える10人に、会場全体から惜しめない拍手が送られ続けた。

◆セットリスト

<RAISE A SUILEN>

- 1.mind of Prominence
- 2.A DECLARATION OF ×××
- 3.HELL! or HELL?
- 4.劣等上等
- 5.JUST THE WAY I AM
- 6.UNSTOPPABLE
- 7.REIGNING
- 8.SOUL SOLDIER
- 9.DRIVE US CRAZY
- 10.!INVADE SHOW!

<Roselia>

1. Avant-garde HISTORY
2. FIRE BIRD
3. PASSIONATE ANTHEM
- 4.シャルル
5. Song I am.
6. Special Medley (Ringin Bloom、陽だまりロードナイト、Determination Symphony)
- 7.軌跡
- 8.Blessing Chord
- 9.BLACK SHOUT
- 10.ZEAL of proud

— ENCORE —

- 1.SAVIOR OF SONG RAISE A SUILEN×友希那
- 2.EXPOSE ‘Burn out!!!’ RAISE A SUILEN×Roselia
- 3.熱色スターマイン Roselia×RAISE A SUILEN

■ライブセットリプレイリスト

ライブセットリストで組んだプレイリストを各種配信サイトにて公開中！

ライブの余韻をそのままに、配信でも楽曲をお楽しみください。

https://lnk.to/roseras_raucra2hp

■「Rausch und/and Craziness II」特別配信

このライブ映像が早くも配信決定！

横浜アリーナを熱狂させた「ラウクレII」を今度は自宅で楽しもう！

配信日：3月13日(土)14:00～ ※見逃し配信3月31日まで

チケット販売：3月30日(火)まで

詳細：<https://bang-dream.com/news/1149>

【公演概要】

Roselia×RAISE A SUILEN 合同ライブ「Rausch und/and Craziiness II」

日程：2021年2月22日(月)

出演：Roselia×RAISE A SUILEN

詳細：<https://bang-dream.com/events/ruc2>

▼ご紹介いただく際は、著作権表記として次をご記入ください。

Reported by 風間 大洋

Photo by 畑 聡、福岡諒祠 (GEKKO)

©BanG Dream! Project ©Craft Egg Inc. ©bushiroad All Rights Reserved.

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ブシロードミュージック

〒164-0011 東京都中野区中央 1-38-1 住友中野坂上ビル 2 階

TEL：03-4500-6633 URL：<https://bushiroad-music.com/>

広報担当：出口・宮川 E-mail：music-press@bushiroad.com